

平成 30 年 12 月 12 日

各 位

三井住友信託銀行株式会社

不動産ビジネス領域でのブロックチェーン技術を活用した実証実験の開始について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝)(以下「当社」)は、国内唯一の専門信託銀行グループとして培ってきた不動産ビジネスにおけるノウハウを活かし、新テクノロジーとして注目を集めているブロックチェーン技術を活用した実証実験(以下「本実証実験」)を開始することと致しましたのでお知らせします。

1. 本実証実験の目的

主に都市部所在の収益不動産を対象として、ブロックチェーン技術を活用することにより、不動産取引における情報の透明性を維持・確保し、取引しやすい環境を実現する「信託ならではの」不動産取引環境整備を目指し、市場の発展に寄与します。

2. ブロックチェーン技術を用いる有効性

ブロックチェーン技術は、情報の改ざん防止効果や透明性向上などが期待される新しい技術です。新たな取引機会を提供し、取引参加者を増加させるような、公正かつ透明性の高い情報管理手法の構築に向けた検証を実施します。

3. 協働パートナーについて

本実証実験にあたり、富士通株式会社(代表取締役社長:田中 達也)が米国シリコンバレーに設立した Open Innovation Gateway(OIG*)とともに不動産ビジネス領域における新たなビジネスモデルにつき検討を進めています。

* OIG は、富士通株式会社が米国シリコンバレーに設立した、アイデア創出から実証を経たビジネス化に向けて、参加企業とビジネスパートナーが共同で取り組み、スピーディーにイノベーションを生み出すためのプラットフォーム。

当社では、本実証実験にとどまらず、信託とテクノロジーを融合させた「信託ならではの」イノベーションにより、お客さまに新たな価値を提供することを目指し、デジタル戦略を積極的に進めてまいります。